

児童発達支援・放課後等デイサービス コモド

2019年度 自己評価表

1. 保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）
2. 保護者等からの事業所評価の集計結果（放課後デイサービス）
3. 事業所における自己評価表（児童発達支援）
4. 事業所における自己評価表（放課後デイサービス）

公表：令和 年 月 日

事業所名 保護者等数（児童数） 7名 回収数 4枚 割合 %

事業所名	チェック項目	保護者等数（児童数）				ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3	1	0	0	狭いながらも綺麗にスペースを確保されています。	今後も子ども達の活動に合わせてスペースを確保していきたいと思えます。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	2	2	0	0			
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	1	0	1	靴の脱ぎ履きがしやすいようにイスがあったり、入退所の際の準備ややる事をボード化してとてもわかりやすいと思います。	子ども一人ひとりで自主的に活動ができるように目で見えるように写真を使ったり、環境を整えています。今後も子どもたちが自主的に活動できるように配慮していきます。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	0	1	0	エアコンが設置された事で心地よく過ごせるようになったと思います。トイレと手洗い用の蛇口が1つしかなく、利用人数が多い時は不足していると感じる。	エアコンの件につきましてはたくさんのご意見を頂き、設置させていただきました。子ども達もとても過ごしやすくなったと感じています。トイレについては時間が重なってしまうと混雑してしまう事がありますが、なるべく時間をずらしていくようにしています。また、手洗いについてもシンクが1つあるので様子を見て2ヶ所に分けています。	
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	3	1	0	0		今後も保護者の方と連携し、よりよい支援計画を作成できるように努力してまいります。	
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	0	0	0		今後もガイドラインに沿っていきながら子ども達に合わせて支援を行ってまいります。	
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	0	0	0		今後も子どもたちに合わせ、よりよい支援を行ってまいります。	
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3	1	0	0	毎回、色々な遊び（支援）していただいている子どもは楽しんでいます。	子ども達が楽しく通えるよう、様々な活動を取り入れていきたいと思っております。	
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	2	1	0		幼稚園等の交流については時間帯が合わないこともあり、設けづらさはあるありますが、活動が戶外をメインとしている為、公園に遊びに来ている子ども達と一緒に遊ぶことが多いです。	
	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4	0	0	0		引き続き、丁寧なご説明ができるように心掛けてまいります。	
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	4	0	0	0		今後も保護者と面談をし、支援計画の説明を分かりやすく行い、情報の共有をしてまいります。	
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	1	2	1	0		相談は受けているが、ペアレント・トレーニングは行っていません。今後、機会がありましたら研修に参加して対応していけたらと思っております。	
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができてきているか	4	0	0	0	いつもノートを丁寧に書いて頂き、その日の様子が良くわかり、またお迎えの際にも様子を教えてください。	今後も日々の子ども達の様子を丁寧に伝えていき、保護者の方と共通理解ができるよう努力してまいります。	
保護者への説明等	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	0	0	0	支援計画の際に面談をして頂いています。	引き続き、丁寧なご説明ができるように心掛けてまいります。	
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1	0	0	定期的に保護者会を開催して頂いて情報交換したり、子ども達が普段作っているものを体験させていただいています。	保護者会については年に3回程、設けています。今後も保護者同士が話しやすい環境を作っていくよう心掛けてまいります。	
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3	1	0	0		今後も迅速かつ適切に対応していきます。	
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4	0	0	0	連絡ノートやコモド通信、送迎の際など色々考えて頂いています。	今後も個人情報に配慮しながら子どもの様子を詳しく伝えると共に、困っていることや知りたいこと等、共有していきます。	
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3	1	0	0		おたよりは月に1回、ホームページは定期的に更新しています。また、自己評価の結果につきましてはホームページに掲載されています。今度も活動の様子や様々な情報を発信できるよう努力してまいります。	
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	4	0	0	0		今後も十分に配慮していきたいと思っております。	
	非常時の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	4	0	0	0	入所の際、マニュアルをいただき、丁寧に説明をして頂いています。	今後も丁寧に説明していけるように心掛けてまいります。
		㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	0	0	0	入所の際、マニュアルをいただき、丁寧に説明をして頂いています。	今後も丁寧に説明していけるように心掛けてまいります。
	満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	4	0	0	0	とても楽しみにしています。	利用を楽しみにして頂き、嬉しく感じています。今後も子どもたちが楽しく通ってくれるよう、活動などを考えていきたいと思っております。
㉓ 事業所の支援に満足しているか		3	1	0	0	いつも一生懸命して頂き、感謝しています。職員の入替わりが多かった時は不安でしたが、今は落ち着いたよう職員にも慣れ、支援にも満足しています。	様々なご意見ありがとうございます。今後も楽しく・永く利用していただけるよう、工夫・改善していこうと考えております。	

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和 年 月 日

事業所名		保護者等数（児童数）				18	回収数	14	割合	%
環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見				ご意見を踏まえた対応
	環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	5	1	1	室内でものびのびと活動させてもらっています。外遊び等の時間を長く取っていただいているので十分だと思います。天候や子どもの人数が多い日は狭そうな印象があると思う。			
② 職員の配置数や専門性は適切であるか		9	1	0	4	子どもの数に対して手厚く見てくださっていると思う。コミュニケーションの取り方などの工夫をしてくれている。職員が入れ替わったので誰が何の専門かわからない。言語や作業などの専門の方がいるとなお良いと思います。				現在、職員は主に保育士や教員免許を持っている方がほとんどです。言語や作業などの専門はいたしません。実際にOTやSTに通っているご家庭と一緒に見学に行っています。
③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		3	4	2	5	やっど冷房を設置されよかったです。				エアコンの件につきましてはたくさんのご意見を頂き、設置させていただきました。子ども達もとても過ごしやすくなったと感じています。ご意見ありがとうございました。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等サービス計画が作成されているか	13	1	0	0	とても親身になって作成していただいていると思います。子どもの成長に合わせてくれます。家庭で気になっていることや伸びて欲しいことなどを反映してくれていると思います。				今後も保護者の方と連携し、よりよい支援計画を作成できるように努力してまいります。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8	5	1	0	子どもも飽きずに楽しんでいます。色々な体験をさせてもらっていると思います。				子ども達が楽しく通えるよう、様々な活動を取り入れていきたいと思っております。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2	2	8					児童館等の交流については時間帯が合わないこともあり、設けづらさがありますが、活動が戸外をメインとしている為、公園に遊びに来ている子ども達と一緒に遊ぶことが多いです。今後は様子を見ていきながら地域との交流を回していきたいです。
	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	1	0	0	その都度、きちんと説明いただいています。				引き続き、丁寧なご説明ができるように心掛けてまいります。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解がされているか	13	1	0	0	連絡ノートにいつも活動の内容や子どもの様子などを細かく書いて頂いています。たくさん書いて頂き、とても有りがたいです。1日の様子を丁寧に知らせてくれます。送迎の際にも状況を詳しく教えていただけて有りがたいです。				ありがとうございます。今後も日々の子どもの様子を丁寧に伝えていき、保護者の方と共通理解ができるよう努力してまいります。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	0	1	0	時折、相談に乗っていただき、大変助かっています。子どもへの対応などを相談するといつも助言をいただき、とても心強く思っています。				今後も引き続き、丁寧に対応していきたいと思っております。
保護者への説明等	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	2	0	3	コモドの近くではないので、なかなか参加できていないです。あまり参加はできないですが、保護者会など定期的に開催されています。				保護者会については年に3回程、設けています。なかなか参加できないご家庭もあるため、おたよりで保護者会の内容をお知らせしています。今後も保護者同士が話しやすい環境を作っていくよう心掛けてまいります。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1	0	4	特にトラブルがないため、わかりません。現場の先生方は頑張ってくれていると思います。困りごとなどにもすぐに対応・反応してくださっているの信頼しています。				今後も保護者の方と密に連携をとり、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応していきます。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	2	0	0	「これができるようになった」など細かい発達の状況を良く見てくださっていると思います。				今後も個人情報に配慮しながら子どもの様子を詳しく伝えると共に、困っていることや知りたいこと等、共有し、一緒に考えていけたらと思っております。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	2	0	2	会報をいつも楽しみにしています。情報発信してくださっていると思います。				おたよりは月に1回、ホームページは定期的に更新しています。また、自己評価の結果につきましてはホームページに掲載されています。今度も活動の様子や様々な情報を発信できるよう努力してまいります。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	12	0	0	2	写真など気をつけてくださっていると思います。				今後も十分に配慮していきたいと思っております。
	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	0	0	0	説明を受けています。				今後も丁寧に説明しているように心掛けてまいります。
非常時等の対応	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	0	0	2	子どもから非常時の避難訓練をしたと聞いています。				現在は年に4回ほど避難訓練を行っております。今後も災害について定期的に訓練を行ってまいります。
	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	12	1	0	1	学年があがるごとに通所できる日が減っていますが、楽しんでいるようです。行き始めて2年ほど嫌がった事が一度もありません。毎回、とても楽しみにしています。				利用を楽しみにして頂き、嬉しく感じています。今後も子どもたちが楽しく通ってくれるよう、活動などを考えていきたいと思っております。
満足度	⑱ 事業所の支援に満足しているか	12	1	1	0	いつも支援いただき、助けていただいています。ありがとうございます。				様々なご意見ありがとうございました。今後も楽しく・永く利用していただけるよう、工夫・改善していこうと考えております。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等サービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和 年 月 日

事業所名

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		宿題と遊ぶ場所は分けています。また、遊ぶものによっては場所の確保をして遊べるようにしています。	今後も子ども達がゆっくり遊べるようにスペースの確保を考えていきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	○			利用する子どもの人数に合わせて職員の配置を考えています。	今後も継続して行い、子ども一人ひとり見ていけるように配慮していきます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			バリアフリー化ははされていません。玩具の片付けられる場所や来所・降所準備など手順書を作り、分かりやすいようにしています。	子ども達が自主的に行動出来るように視覚の支援を取り入れていき、生活空間を作っていきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			衛生面では玩具の消毒を毎月行っています。空調を調節し、子ども達が過ごしやすいようにしています。トイレが混んだ時は時間をずらしたり、手洗い場所を2ヶ所確保しています。	今後も子ども達が過ごしやすいように環境整備をしていきます。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		子どもの関わりについては常に話をして、改善・実践を心掛けています。また、職員の動きについても話をしていきます。	今後も日々の中で話し合いをし、働きやすい環境を作っていきます。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の意向をもとに改善できる所から取り組んでいます。	今後も様々な意見に耳を傾け改善していけたらと思っています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			毎年ホームページにて公開しています。	今後もホームページに公開していく予定です。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、評価していただいている所はありません。	発達支援センターの方に来ていただいている為、評価してもらい、改善していけたらと考えています。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月1回の職員研修や外部の事業所等の研修に参加し勉強しています。	質の向上を行う為、研修には参加していきたいと考えています。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			アセスメントシートに記入してもらい、保護者のニーズに対してどこからアプローチできるのか考えて作成しています。	今後も日々の子どもの様子や保護者のニーズを分析していきながら、子どもに合わせた支援計画をしていきたいです。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		現在は保護者に記入していただいたアセスメントシートと職員間では支援計画から半年の様子を共有できるシートを使用しています。	今後も子どもの姿を共有できるようにシートを工夫したりしていきます。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			ガイドラインに沿った支援を行っています。	今後もガイドラインに沿った支援を行います。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			来所の日によって子ども達も違う為、一人ひとりに合った支援を行っています。	今後も子どもに合わせた支援を行います。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎日、午前中に立案を作成し最後に1日の反省をみんなで行っています。	今後も子ども達が楽しく参加できるような活動をみんなで作っていききたいです。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			同じ遊びでもルールを変えたり、子ども達との話し合いで活動を決めたりしています。また、その日の子ども達の体調を見て変更しています。	活動が固定化しないように子ども達の様子に合わせて工夫・臨機応変に対応していきます。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか		○		基本は集団活動がメインですが、小学校の利用児が来る間は子どもの発達に合わせて個別で関わる時間を設けています。	今後も活動の様子を見ながら個別の時間を設けていきます。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			どんな活動にしたら良いかなどを話しています。役割分担は決めていませんが、それぞれ臨機応変に対応しています。	継続して活動や支援の内容を話し合い連携をとっていきます。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			子どもの記録を書く時に一人ひとりの様子や気になったことなどをみんなで話し、共有しています。	今後も子どもの事について、職員全員で話し合いを重ねていきながら情報を共有していきます。
関係機関や協	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援経過記録には活動の様子・関わりを細かく記入しています。	個々に合わせ、支援内容に沿った記録や日々の様子を詳しく書いていきます。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年ごとに支援計画を更新しています。必ず職員間で話し合い決めていきます。	今後も子どもに合わせ、よりよい支援計画にしていきたいです。
	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		頻繁に会議があるわけではありませんが、児童発達支援管理責任者が参画しています。必要に応じてOTやST等の見学も行っています。	今後も見学や会議の参加をしていきたいと考えています。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか			○	現在は行っていません。	必要に応じて今後行っていきます。
㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			○	現在、医療的ケアが必要な利用児童はいません。	今後、利用することがあれば連携をとり必要に応じて行っていきます。	

保護者との連携関係機関や保護者との連携	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○	現在、医療的ケアが必要な利用児童はいません。	今後、利用することがあれば連携をとり必要に応じて行っていきます。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	現在は行っていません。	必要に応じて今後も取り組んでいきます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	札幌市で出されているサポートファイルを使い、事業所の様子をまとめて転校先に渡してもらったりしています。	今後も保護者の意向があった際には対応していこうと思っています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	助言は受けてはいませんが、他事業所へ行って研修を受けたりしています。	今後も研修に積極的に参加し、様々な所と繋がりを持っていくようにしていきます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	幼稚園等の交流については時間帯が合わないこともあり、設けづらさがありますが、活動が戶外をメインとしている為公園で遊んでいる子ども達と一緒に遊んだりするようにしています。	今後も地域の子も達と交流できるように時間や環境を作っていくようにしています。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか		○	子ども部会については世話人として参加しています。研修には可能な限り積極的に参加しています。	今後も継続し、積極的に参加し他機関との交流を図っていきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○	帰りの送迎時面談の際に、子どもの様子を伝え、状況や課題も共有しています。	今後も日々の様子を伝えて行き、面談で話し、個々の成長や課題を互いに理解していきます。
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	現在は行っていません。	今後については必要に応じて取り入れていきたいと考えています。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○	利用契約時に丁寧に説明を行っています。	今後も継続して丁寧に説明していけるように心掛けていきます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか		○	面談の際に作成した支援計画を元に説明していき支援計画に同意していただいています。	今後も保護者と面談をし、支援計画の説明を分かりやすく行い、情報の共有をしていきたいと思っています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	保護者からの相談があった際は、面談を設け対応しています。	今後も相談があった際には適切に対応していきます。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者会を定期的に開催し、保護者同士の関わりを心掛けています。	より、保護者同士が関わりやすいよう環境作りを心掛けていきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	相談の申し入れがあった際は必ず、面談の日程を決めて行っています。	今後もその時の状況に応じて臨機応変に対応していきます。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	月に1度、会報を発行し日々の活動の様子を知らせています。ブログも更新しています。	今後も継続していきます。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか		○	ブログやおたより写真に掲載する際は、顔を写さないようにしたり、個人の特長がされないように気をつけています。	今後も十分気をつけて対応していきます。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○	ノートや送迎時にその日の子どもの様子を詳しく伝えるよう心掛けています。	今後も子どもの様子を詳しく伝えると共に、困っていることや知りたいこと等、共有していきます。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	現在は行っていません。	企画・運営等を行う時間を作るよう工夫・検討を行っていきたくと考えています。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○	契約時にマニュアルを渡して目を通してもらっています。訓練は避難訓練等と併せて行っています。	今後も継続していきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	年に4回行い、事前に子どもに説明する場合や説明せずに本当に起きた場合を想定したりと状況を変えて行っています。	今後も継続して行い、訓練の重要性を伝えていきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		○	利用契約時や年度初めに健康調査票に記入してもらっています。	今後も継続し、新たに分かった子どもの様子の情報を共有していきます。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか		○	医師からの直接の指示は受けてはいませんが、保護者から聞いた医師からの指示を伝えてもらい情報を共有しています。	アレルギーのある子どもに対しては、情報の共有を図り対応できるようにしていきます。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	怪我や送迎等に問題が起きた際は必ず記録を残し、職員間での共有を図っています。	記録から未然に防げるように職員間での話し合いを今後も行っていきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	虐待の研修を元に職員全体で周知できるように会議を設けています。	年に1回、虐待の研修を設け対応者の理解を深めています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○	現在、身体拘束を受ける利用児はいません。	後は必要に応じて、保護者と話し合い連携をとっていきます。

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表：令和 年 月 日		事業所名						
環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標		
		①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか				○	
業務改善	②	職員の配置数は適切であるか	○			利用する子ども的人数に合わせて職員の配置を考えています。	今後も継続して行い、子ども一人ひとり見ていけるように配慮していきます。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	現在、バリアフリー化はされていません。	子どもの状況に応じて対応していきます。	
	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	○			子どもの関わりについては常に話をし、改善・実践を心掛けています。また、職員の動きについても話をしています。	今後も日々の中で話し合いをし、働きやすい環境を作っていきます。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の意向をもとに改善できる所から取り組んでいます。	今後も様々な意見に耳を傾け改善していけたらと思っています。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			毎年ホームページにて公開しています。	今後もホームページに公開していく予定です。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、評価していただいている所はありません。	発達支援センターの方に来ていただいている為、評価してもらい、改善していけたらと考えています。	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月1回の職員研修や外部の事業所等の研修に参加し勉強しています。	質の向上を行う為、研修には参加していきたいと考えています。	
	適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントシートに記入してもらい、保護者のニーズに対してどこからアプローチできるのか考えて作成しています。	今後も日々の子どもの様子と保護者のニーズを分析しながら、子どもに合わせた支援計画をしていきたいです。
⑩		子どもの適応行動の状況を回るために、標準化したアセスメントツールを使用しているか		○		現在は保護者に記入していただいたアセスメントシートと職員間では支援計画から半年の様子を共有できるシートを使用しています。	今後も子どもの姿を共有できるようにシートを工夫したりしていきます。	
⑪		活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎日、午前中に立案を作成し最後に1日の反省をみんでいます。	今後も子ども達が楽しく参加できるような活動をみんなで考えていきたいです。	
⑫		活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			同じ遊びでもルールを変えたり、子ども達との話し合いで活動を決めたりしています。また、その日の子ども達の体調を見て変更しています。	活動が固定化しないように子ども達の様子に合わせて工夫・臨機応変に対応していきます。	
⑬		平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			子ども達が飽きないように活動を計画しています。	今後も子ども達が楽しく利用できるように活動を計画していきたいと思えます。	
⑭		子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		基本は集団活動がメインですが、子どもの発達に合わせて個別で関わる時間を設けています。	今後も活動の様子を見ながら個別の時間を設けていきます。	
⑮		支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			どんな活動にしたら良いかなどを話しています。役割分担は決めていませんが、それぞれ臨機応変に対応しています。	継続して活動や支援の内容を話し合い連携をとっていきます。	
⑯		支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか			○	子どもの記録を書く時に一人ひとりの様子や気になったことなどをみんなで話し、共有しています。	今後も子どもの事について、職員全員で情報を共有していきます。	
⑰		日々の支援に関して詳しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援経過記録には活動の様子・関わりを細かく記入しています。	個々に合わせ、支援内容に沿った記録や日々の様子を詳しく書いていきます。	
⑱		定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年ごとに支援計画を更新しています。必ず職員間で話し合い決めていきます。	今後も子どもに合わせた支援計画にしていきたいです。	
⑲		ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			ガイドラインに沿って行いながら様々な活動ができるように支援を行っています。	今後もガイドラインに沿って行っていきます。	
関係機関や保護者との連携		⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか			○	頻繁に会議があるわけはありませんが、児童発達支援管理責任者が参加しています。必要に応じてOTやST等の見学も行っていきます。	今も見学や会議の参加をしていきたいと考えています。
		㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校の情報は保護者を通して連絡していただき、対応しています。	今後も保護者と連携を回り迅速に対応していけるようにしていきます。
		㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、医療的ケアが必要な利用児童はいません。	今後、利用することがあれば連携をとり必要に応じて行っていきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	就学前に利用していた保育園等との連携は現在行っていません。	保護者の要望に応じて保育園等の連携を図ったりサポートファイルを使って対応していきます。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在は行っておりません。	今後機会があれば、情報を共有していきます。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	助言は受けてはませんが、他事業所へ行って研修を受けたりしています。	今後も研修に積極的に参加し、様々な所と繋がりを持っていくようにしていきます。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	児童館との交流は現在はありませんが、地域の子ども達と交流したり市民センターのイベントに参加したりしています。	今後も日程や時間を調整しながら様々な場所・人との交流を図っていきたくと思っています。	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			子ども部会については世話人として参加していません。研修には可能な限り積極的に参加しています。	今後も継続し、積極的に参加し他機関との交流を図っていきます。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			障りの送迎時面談の際に、子どもの様子を伝え、状況や課題も共有しています。	今後も日々の様子を伝えて行き、面談で話し、個々の成長や課題を互いに理解していきます。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	現在は行っていません。	今後については必要に応じて取り入れていきたいと考えています。	
㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約時に丁寧に説明を行っています。	今後も継続して丁寧に説明していけるように心掛けていきます。		
㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者からの相談があった際は、面談を設け対応しています。	今後も相談があった際には適切に対応していきます。		

保護者への説明責任等	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者会を定期的に開催し、保護者同士の関わりを心掛けています。	より、保護者同士が関わりやすいよう環境作りを心掛けていきます。
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情が合った場合には迅速かつ丁寧に対応していきたいと思えます。
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月に1度、会報を発行し日々の活動の様子を知らせています。ブログも更新しています。	今後も継続していきます。
	㉗	個人情報に十分注意しているか	○		ブログやおたよりに写真を掲載する際は、顔を写さないようにしたり、個人の設定がされないように気をつけています。	今後も十分気をつけて対応していきます。
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		ノートや送迎時にその日の子どもの様子を詳しく伝えるよう心掛けています。	今後も子どもの様子を詳しく伝えると共に、困っていることや知りたいこと等、共有していきます。
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか		○	現在は行っていません。	企画・運営等を行う時間を作れるよう工夫・検討を行っていきたく考えています。
非営利等の対応	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		契約時にマニュアルを渡して目を通してもらっています。訓練は避難訓練等と併せて行っています。	今後も継続していきます。
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年に4回行い、事前に子どもに説明する場合や説明せず本場に起きた場合を想定したりと状況を変えて行っています。	今後も継続して行い、訓練の重要性を伝えていきます。
	㉜	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待の研修を元に職員全体で周知できるように会議を設けています。	年に1回、虐待の研修を設け対応の理解を深めていきます。
	㉝	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	現在、身体拘束を受ける利用児はいません。	今後は必要に応じて、保護者と話し合い連携をとっていきます。
	㉞	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	医師からの直接の指示は受けてはませんが、保護者から聞いた医師からの指示を伝えてもらい情報を共有しています。	アレルギーのある子どもに対しては、情報の共有を固く対応できるようにしていきます。
	㉟	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		怪我や送迎等に問題が起きた際は必ず記録を残し、職員間での共有を回っています。	記録から未然に防げるように職員間での話し合いを今後も行っていきます。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。